

## あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 [REDACTED]  
団体名 発達ゆっくりさんの親子サークル  
ひよこっこ  
代表者氏名 池永 [REDACTED]  
電話 [REDACTED]  
担当者名 [REDACTED]  
担当者連絡先 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

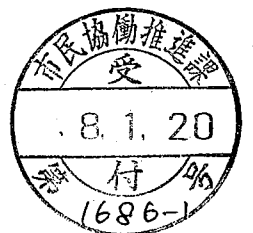
### 記

1. 交付決定年月日 令和 7年 9月 9日  
交付決定番号 協働第 1686号
2. 事業名 遊びと交流の居場所づくり  
～障がい児の社会参加を目指して～
3. 補助金の交付決定通知額 21,198 円
4. 補助金の概算交付額 0 円
5. 補助金の精算額 21,198 円
6. 事業の成果

お泊まり会では、初めてお泊まり会に参加するメンバーやボランティアさんも来てくれて、大人も子どもも盛り上がりました。クッキーやケーキ作り、お米をとぐ、おにぎりを握るなど、子どもたちが好きなこと、できることを積極的に活動に取り入れ、意欲や自己肯定感を高めることができました。子育て勉強会や症例報告会では保護者と支援者の意見交換ができ、子どもたちへの関わり方などみんなで勉強できました。ときめき作品展への出展も継続して行えました。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書  
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書  
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	発達ゆっくりさんの親子サークル ひよこっこ			
事 業 名	遊びと交流の居場所づくり ～障がい児の社会参加を目指して～			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input checked="" type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input checked="" type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)  ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	毎月1回	あすびあ大分・野津原公民館	7～20名	遊びの中で、大人が子どもの特性理解と関わり方を学ぶ。子どもたちは場所や人に慣れる。子どもたちの「今週はひよこっこある? やったー! みんなに会える」といった嬉しい声が聞けた。
	4・6・7・9・11月	のつはる西部の楽校	12～30名	お泊まり会にて子どもの自立心や協調性を育むことができた。持っていく荷物を準備したり、お泊まり会に行くのに積極的な様子がみられた。お友達同士で寝たり、ショートステイ前の家以外で泊まる練習ができた。
	9・10月	あすびあ大分	15～20名	子育て勉強会では、子育てに悩む保護者と支援者(相談員、保育士、療法士)の意見交換会ができ、療育に前向きになれたという感想をいただいた。
	11月	大分県立美術館	20名	ときめき作品展に合作を出展。スプレーアートに挑戦。最初、うまくスプレーを押せなかった子ども色がきれいに紙に付くのが嬉しくて何度も練習して、最後は自分一人で行えるようになった。
使用した 広報手段と その効果	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input checked="" type="checkbox"/> facebook等のSNS <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に)親の会への参加 Instagramではフォロワーさんが150人になりました。 広報の効果 InstagramDMからの新規会員があった。積極的に親の会や他団体の勉強会に参加し、ひよこっこの活動を伝えることができた。今まで参加したことがなかった方からの参加もあった。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 子育て勉強会や症例報告会はできたが、寄付金を集めることは難しかった。			
事業の成果	地域への効果について(対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入) 地域に住む親子の居場所になることができた。またボランティアの受け入れを通じて、目に見えない障がいの啓発活動ができた。ひよこっこボランティアに参加した方の中で、福祉系の学校に進学したり、これから小児分野で活躍していきたいといった嬉しいお話が聞けた。			
	市民への効果について(市民福祉の向上にどうつながったのかを記入) 気軽に参加できる居場所があるということで安心感を与えることができた。			
来年度に 向けた課題	新規会員・一般市民(ボランティア)を継続して募集し、発達障がいへの理解と関心を高めてもらいたい。 お泊まり会や勉強会などのイベントを継続して行うことで、地域で子育てに悩んでいる方々への支援に取り組んでいきたい。			

# あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業名： 遊びと交流の居場所づくり ～障がい児の社会参加を目指して～

## 1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	21,198	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	0	
事業収入	0	
寄附金収入	0	
そ の 他	1,075	自己資金
合 計	22,273	

## 2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	0	
旅 費	0	
消耗品費	0	
燃 料 費	0	
食 糧 費	0	
印刷製本費	0	
通信運搬費	0	
広 告 料	0	
保 険 料	0	
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	13,200	施設使用料：シーツ代 (6月 9350円、9月 3850円)
原 材 料 費	9073	調理実習の食材費
備品購入費	0	
合 計	22,273	[補助対象経費 22,273円]

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。